

令和6年度観光地域動向調査事業

「次世代の九州観光を担う若者層の“旅行動向” 及び“就業”に係る意識調査事業」

事業実施報告書

令和7年2月

国土交通省九州運輸局

はじめに

1. 事業の名称	2
2. 事業の目的	2
3. 事業の項目及び事業の内容等	2

オンラインツアー

1. オンラインツアーの事前準備		
(1) 候補地の選定	3
(2) 打ち合わせ	4
(3) リハーサル	6
2. オンラインツアー募集の実施	8
3. オンラインツアーの実施	11

アンケート調査

1. 調査の概要	13
2. 調査項目一覧		
(1) 就職について	14
(2) 旅行について	15
(3) オンラインツアー全体について	16
3. アンケートの回答		
(1) 就職について	17
(2) 旅行について	26
(3) オンラインツアー全体について	33

まとめ

1. 分析結果	38
2. 分析結果を踏まえた今後の取組提案	41

1. 事業の名称

令和6年度 観光地域動向調査事業

「次世代の九州観光を担う若者層の“旅行動向”及び“就業”に係る意識調査事業」

2. 事業の目的

近年、若者の「旅行離れ」や「観光産業を目指す人材の不足」が課題となっている。それらの課題を解決するために、次世代の九州観光を担う若者層の“旅行及び就業”に関する動向や意識を調査・分析することで、九州内での旅行や観光産業への就業といった、若者の行動変容に繋がる今後の施策の検討材料を得る必要がある。

そのため本事業では、若者層を対象に「九州観光の魅力と観光産業の現場で働くことの魅力を体験できるオンラインツアー」を実施し、オンラインツアー中の発信側である観光産業従事者と参加者の双方向のコミュニケーションにより得られるコメントや、オンラインツアー後に実施するアンケートの調査結果を分析し、若者の行動変容に繋がる今後の施策の検討材料を得るものとする。

3. 事業の項目及び事業の内容等

(1)九州観光及び観光業の魅力体験するオンラインツアーの実施

(ア)開催時期

北部九州:令和6年10月19日(土)

南部九州:令和6年10月27日(日)

(イ)実施回数

2回(北部九州・南部九州 各1回)

(ウ)実施時間

1回につき90分程度

(エ)参加者

北部九州:33名

南部九州:31名

(オ)実施場所

北部九州:九十九島パールシーリゾート、佐世保観光コンベンション協会

南部九州:天草イルカ調査室、L'isola THE BIRD

(2)アンケート等による調査・分析

(ア)調査対象:オンラインツアーの参加者

(イ)調査手法:オンラインツアー前後に、参加者にオンラインでアンケートを実施

(ウ)調査項目:参加理由、オンラインツアー前後の旅行・観光産業に対する印象の変化等

1. オンラインツアーの事前準備

(1) 候補地の選定

下記の観光地・施設を基本に事業者間で協議を重ね、最終的に北部九州については佐世保エリア、南部九州については天草エリアに決定。

【主な選定理由】

- ・若者層の志向性に合致しうる観光地及びコンテンツ
- ・観光業が抱える課題に対して先進的な取り組みを行っている事業者
- ・事業者による就業に関する若者層を引き付ける職業観の説明



長崎県佐世保市
西海国立公園九十九島シーカヤック体験
(佐世保観光コンベンション協会・
九十九島パールシーリゾート)



長崎県松浦市
アジフライの聖地
(松浦観光物産協会)



大分県由布市
由布川峡谷
(由布市まちづくり観光局)



福岡県朝倉市
実働する日本最古の大型水車 三連水車
(朝倉観光協会)



熊本県高森町
上色見熊野座神社
(高森観光推進機構)



熊本県山都町
国宝通潤橋
(山都町観光協会)

幣立神社



熊本県天草市
天草通詞嶋イルカウォッチング
(天草宝島観光協会)



鹿児島県
桜島カヤック
(かごしまかヤックス)

オンラインツアー

1. オンラインツアーの事前準備

(2) 打ち合わせ(北部九州)

○令和6年8月1日(木) (公財)佐世保観光コンベンション協会/させぼパール・シー(株)
事業関係者が現地施設で合流し、事業者と本事業の正式な依頼と打ち合わせを行った。



下記シートを協議メンバーと共有し、当日のツアー内容構成の為に出演予定者に対してヒアリングを実施。

(公財) 佐世保観光コンベンション協会 御中

令和6年度観光地域動向調査事業 「次世代の九州観光を担う若者層の“旅行動向”及び“就業”に係る意識調査事業」

◆開催日候補：

◆オンラインツアーで聞きたい内容(案)

- ・佐世保観光コンベンション協会について
- ・佐世保観光コンベンション協会の業務について
- ・DMOとしての役割について
- ・就職した理由
- ・仕事のやりがい、魅力について
- ・仕事の大変さ
- ・ワークライフバランス(福利厚生、残業等)
- ・若者層の旅行・就業離れについての考えや今後の対応策
- ・勤務形態(時間、休暇等)

◆出演者：

◆備考：

させぼパール・シー株式会社 御中

令和6年度観光地域動向調査事業 「次世代の九州観光を担う若者層の“旅行動向”及び“就業”に係る意識調査事業」

◆開催日候補：

◆オンラインツアーで聞きたい内容(案)

- ・九十九島パールシーリゾートについて
- ・人気のスポットを紹介(海きらら?)
- ・体験について紹介(真珠たま出し体験?)
- ・若者層の興味を引く工夫や情報発信方法など

◆出演者：

◆備考：

オンラインツアー

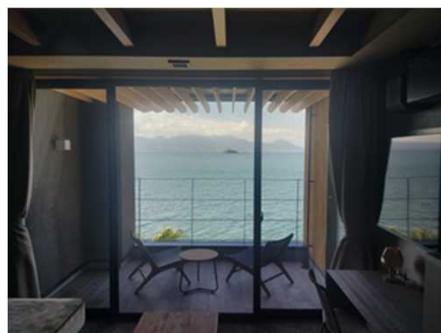
1. オンラインツアーの事前準備

(2) 打ち合わせ(南部九州)

○令和6年7月31日(水) L'isola THE BIRD

事業関係者が現地施設で合流し、事業者と本事業の正式な依頼と打ち合わせを行った。

○令和6年8月2日(金) 天草イルカ調査室とオンラインにて打ち合わせを行った。



下記シートを協議メンバーと共有し、当日のツアー内容構成の為に出演予定者に対してヒアリングを実施。

L'isola THE BIRD(リゾラザバード)御中

令和6年度観光地域動向調査事業 「次世代の九州観光を担う若者層の“旅行動向”及び“就業”に係る意識調査事業」

◆開催日候補：

◆オンラインツアーで聞きたい内容(案)

- ・リゾラザバードについて
- ・どういう業務内容があるのか
- ・就職した理由
- ・仕事のやりがい、魅力について
- ・仕事の大変さ
- ・ワークライフバランス(福利厚生、産休・育児休暇等)
- ・若者層の旅行・就業離れについての考えや今後の対応策

◆出演者：

◆備考：

天草イルカ調査室 御中

令和6年度観光地域動向調査事業 「次世代の九州観光を担う若者層の“旅行動向”及び“就業”に係る意識調査事業」

◆開催日候補：

◆オンラインツアーで聞きたい内容(案)

- ・イルカウォッチングについて
- ・なぜ五和町にイルカが多く生息しているのか
- ・100年後も生息するために、今活動している内容について
- ・若者層の興味を引く工夫や情報発信方法など

◆出演者：

◆備考：

1. オンラインツアーの事前準備

(3) リハーサル(北部九州)

令和6年9月2日(月)に、「佐世保観光コンベンション協会」及び「九十九島パールシーリゾート」にて、関係者とリハーサルを行った。

下記原稿(一部抜粋)を基に掛け合いや時間配分の確認を行い、問題点は本番までに修正。

オンラインツアーについて

【今後の流れ】



シナリオ案

Time	Duration	Program	Rundown	Progress	PIN	Script	Technical/ShareScreen	Chat
<p>★進行表FNL_九州をもっともっと楽しもう！佐世保観光コンベンション協会を通じて観光業の新たな形の現場を学ぶ！ 西海国立公園「九十九島」の美しい海中世界へ出かけよう。 開催日時：2024年10月19日(土) 10:00~11:30 【関係者の皆様】09:00画面上に集合後、音声・天気のみチェックします。その後09:45に再入室をお願いします！10時オンタイムでスタートとなります。</p>								
①進行スケジュール								
時間		名称				出演者	スタッフ	備考
10:00-10:12		たびるコーディネーター山口玲香				ツアー紹介・佐世保市の紹介	テクニカル担当：大里	
10:12-10:42		九十九島パールシーリゾート				させぼパール・シー株式会社 課 藤 佩秀 (カン ハイショウ)	任 (にん)	
10:42-11:14		(公財) 佐世保観光コンベンション協会				(公財) 佐世保観光コンベンション協会 榎 瑠璃子 (カキサカ リコ)	河崎	
11:14-11:30		たびるコーディネーター山口玲香				参加者感想・写真撮影・アンケート案内・ツアー終了	テクニカル担当：大里	
9:00		zoom前スタンバイ				関係者ALL STAFF 画面OFF ※関係者は、入室はするが画面/音声はOFF状態	共有画面●背景画像セットアップ	
9:55		参加者zoom入室				参加者がzoomに参加 (★全員揃ったタイミングで画面に入室許可)		
		れいかちゃん画面				れいかちゃん画面に登場	山口玲香 画面ON	
10:00	02:00	進行				皆さま、おはようございます。本日皆様をご案内する「たびるコーディネーター」の山口玲香と申します。れいかちゃんと呼んで下さい。短い時間ではございますが、本日は皆さんと「佐世保(させぼ)観光コンベンション協会を通じて観光業の新たな形の現場を学ぶ！西海(さいかい)国立公園「九十九島」の美しい海中世界へ出かけよう。」を楽しみたいと思います。 旅行の楽しみ方も、いろいろ選べる時代を迎えました。お出かけ準備も移動時間も不要のオンラインツアーで旅気分を味わいましょう！本日は、九州観光＆観光業の魅力を実感にお届けしますので、九州をもっともっと楽しみましょう！ 【適宜】ご質問がある方は、チャットボックスにコメント入れてくださいねー！	大里から合図入れます	ご質問がある方は、チャットボックスにコメントをお願いします。
10:02	01:00	参加者へ質問				本日ご参加の皆さんは学生さんですが、最近、旅行に出かけた方はいらっしゃいますか？画面上で手を上げてみてください。(数名に聞く) ※行った場所や旅行に出かけたきっかけを聞く		

1. オンラインツアーの事前準備

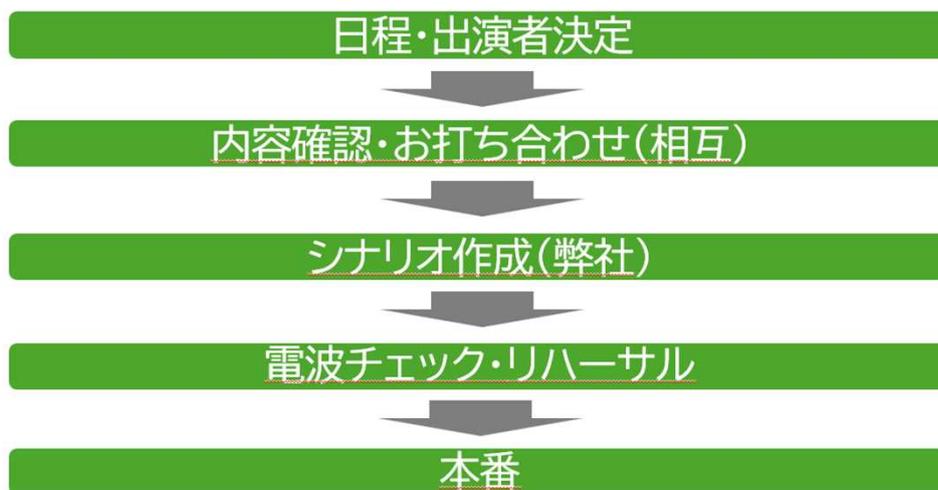
(3) リハーサル(南部九州)

令和6年9月18日(水)に「L'isola THE BIRD」及び「天草イルカ調査室」に伺い、関係者とリハーサルを行った。

下記原稿(一部抜粋)を基に掛け合いや時間配分の確認を行い、問題点は本番まで修正。

オンラインツアーについて

【今後の流れ】



シナリオ案

時間	名称	出演者	スタッフ	備考
10:00-10:10	たびぐるコーディネーター山口玲香	ツアー紹介・天草地区の紹介	テクニカル担当：大里	
10:10-10:40	天草イルカ調査室	天草イルカ調査室 高崎 ひろみ (たかさき ひろみ)	河崎	
10:40-11:10	L'isola THE BIRD (リゾラ ザ バード)	支配人 鎌塚俊明 (かまつか としあき)	任 (にん)	
11:10-11:30	たびぐるコーディネーター山口玲香	参加者感想・写真撮影・アンケート案内・ツアー終了	テクニカル担当：大里	

Time	Duration	Program	Rundown	Progress	PIN	Script	Technical/ShareScreen	Chat
							担当：大里	
						皆さん、せっかく天草を訪れたら、やはり宿泊したいですよね！ 続いては、今年7月にオープンしたばかりの施設「リゾラ ザ バード」をご紹介したいと思います。また宿泊業の新たな形を目指している施設でもあるので、新たな取り組みについても聞いてみましょう！		
						それでは早速読んでみましょう！ リゾラ ザ バードの鎌塚 (カマツカ) さーん！		
						【鎌塚さん×MC掛け合い】 リハ動画のイメージを進みます。 皆さん、おはようございます！リゾラ ザ バードの鎌塚です。 本日はよろしくお願ひいたします！		
						●今いらっしゃる場所がエントランスですか？ 鎌塚さん、リゾラ ザ バードについてご紹介をお願いします。 (MCコメント) 素敵なリゾート感が溢れていますねー！		
						●早速、館内をご案内いたします。 エントランス→ロビー (フロント) →プール→宿泊棟→食事会場→ 2F→レストラン→景色 (MC質問案) ・プールは24時間ですか？ ・海外みたいですねー！ ・部屋タイプについて (実際の部屋の紹介は、マンションタイプを案内) ・部屋からもオーシャンビュー (海を間近に感じられる部屋になっている)		

2. オンラインツアー募集の実施

Facebook(北部九州)

オンラインツアー開催のご案内

九州観光 & 観光業の魅力を実際にお届け！
九州をもっともっと楽しもう！



佐世保観光コンベンション協会を通じて
観光業の新たな形の現場を学ぶ！
「九十九島」の美しい海中世界へ出かけよう。

【開催】10/19(土) 10:00~11:30

参加無料！締切日:9/30





お申込 & 詳細は、たびくる公式ウェブサイトへ

たびくるツアーズ
2024年8月9日
＼学生限定企画！参加無料！オンラインツアー参加者募集！／
皆さんは観光業と聞いて、どんなイメージがありますか？宿泊業、土産業、運輸業など、多岐に渡りますよね。しかしながら時代も変わり、地域に根付いた業態も新たに加わっています。
今回はオンラインツアーを通じて、九州観光 & 観光業の魅力を実際にお届けします！九州をもっともっと楽しもう！佐世保観光コンベンション協会を通じて観光業の新たな形の現場を学ぶ！西海国立公園「九十九島」の美しい海中世界へ出かけよう。
◆日時:2024年10月19日(土)10:00~11:30
◆対象:大学生・短大生・専門学校生
◆条件:ツアー前とツアー後にWEBアンケート(各3分程度)に回答していただける方
◆お申込 & ツアー詳細はコチラ！
<https://www.glocal-project.com/tabikuru/hokubukyushu1019>
※締切:9/30(月)*応募多数の場合は抽選皆様のご参加お待ちしております！
※本事業は、九州運輸局令和6年度観光地域動向調査事業「次世代の九州観光を担う若者層の“旅行動向”及び“就業”に係る意識調査事業」事業の一環で実施しています。
佐世保観光コンベンション協会 九十九島パールシーリゾート
#長崎県佐世保市 #たびくる

Facebook(南部九州)





10/27 (日)
10:00-11:30
参加無料

九州をもっともっと楽しもう！
新しい滞在型リゾートホテル
L'isola THE BIRDで新しい宿泊の形を学ぶ！
五和町でイルカを通じて、
環境や旅の楽しさを感じよう！

たびくるツアーズ
2024年8月12日
＼学生限定企画！第2弾！参加無料！／
オンラインツアー参加者募集！
皆さんは観光業と聞いて、どんなイメージがありますか？宿泊業、土産業、運輸業など、多岐に渡りますよね。しかしながら時代も変わり、宿泊業の形も時代とともに多様化しています。
今回はオンラインツアーを通じて、九州観光 & 観光業の魅力を実際にお届けします！九州をもっともっと楽しもう！新しい滞在型リゾートホテルL'isola THE BIRDで新しい宿泊の形を学ぶ！五和町でイルカを通じて、環境や旅の楽しさを感じよう！
◆日時:2024年10月27日(日)10:00~11:30
◆対象:大学生・短大生・専門学校生
◆条件:ツアー前とツアー後にWEBアンケート(各3分程度)に回答していただける方
◆お申込 & ツアー詳細はコチラ！
<https://www.glocal-project.com/tabikuru/nanbukyushu1027>
※締切:9/30(月)*応募多数の場合は抽選皆様のご参加お待ちしております！
※本事業は、九州運輸局令和6年度観光地域動向調査事業「次世代の九州観光を担う若者層の“旅行動向”及び“就業”に係る意識調査事業」事業の一環で実施しています。
#熊本県天草市 #熊本県上天草市 #たびくる #オンラインツアー

2. オンラインツアー募集の実施

Instagram(北部九州)

オンラインツアー開催のご案内

九州観光 & 観光業の魅力をリアルにお届け！
九州をもっともっと楽しもう！

佐世保観光コンベンション協会を通じて
観光業の新たな形の現場を学ぶ！
「九十九島」の美しい海中世界へ出かけよう。

【開催】10/19 (土) 10:00~11:30

参加無料！締切日:9/30

お申込 & 詳細は、たびくる公式サイトへ

tabikuru9 · フォロー

tabikuru9 \学生限定企画！参加無料！
オンラインツアー参加者募集！／

皆さんは観光業と聞いて、どんなイメージがありますか？宿泊業、土産業、運輸業など、多岐に渡りますよね。しかしながら時代も変わり、地域に根付いた業態も新たに加わっています。今回はオンラインツアーを通じて、九州観光 & 観光業の魅力をリアルにお届けします！

佐世保観光コンベンション協会を通じて観光業の新たな形の現場を学ぶ！西海国立公園「九十九島」の美しい海中世界へ出かけよう。

◆イベント詳細
開催日時
2024年10月19日(土) 10:00~11:30

いいね！9件
8月9日

ログインすると「いいね！」やコメントができます。

Instagram(南部九州)

10/27 (日) 10:00-11:30 参加無料

九州をもっともっと楽しもう！
新しい滞在型リゾートホテル L'isola THE BIRDで新しい宿泊の形を学ぶ！
五和町でイルカを通じて、環境や旅の楽しさを感じよう！

tabikuru9 \学生限定企画！第2弾！参加無料！／
オンラインツアー参加者募集！

皆さんは観光業と聞いて、どんなイメージがありますか？宿泊業、土産業、運輸業など、多岐に渡りますよね。しかしながら時代も変わり、宿泊業の形も時代とともに多様化しています。

新しい滞在型リゾートホテル L'isola THE BIRDで新しい宿泊の形を学ぶ！五和町でイルカを通じて、環境や旅の楽しさを感じよう！

今回はオンラインツアーを通じて、九州観光 & 観光業の魅力をリアルにお届けします！

◆イベント詳細
開催日時

いいね！16件
2024年8月14日

ログインすると「いいね！」やコメントができます。

3. オンラインツアーの実施

北部九州

日時	令和6年10月19日(土) 10:00~11:30
場所	九十九島パールシーリゾート / 佐世保観光コンベンション協会
参加方法	オンライン(Zoom)



九十九島パールシーリゾート



佐世保観光コンベンション協会



たびくるナビゲーター

タイムスケジュール

9:00	関係者集合
10:00	ツアー開始
11:15	質疑応答
11:30	終了(参加後アンケート要請)

オンラインツアーについて

エリア	参加者数	時間	対象
北部九州エリア 九十九島パールシーリゾート様 佐世保観光コンベンション協会様	33名	90分	学生

(LIVE中継・プロの司会者) 約10分

(LIVE中継・現地出演) 約30分

(LIVE中継・現地出演) 約30分

(LIVE中継・現地出演)

オンライン添乗員
今日の流れの紹介
参加者とアイスブレイクトーク

九十九島パールシーリゾート

(LIVE中継・現地出演)

(LIVE中継・現地出演) 約30分

(LIVE中継・現地出演)

観光の仕事の魅力

佐世保観光コンベンション協会

3. オンラインツアーの実施

南部九州

日時	令和6年10月27日(日) 10:00~11:30
場所	天草イルカ調査室 / L'isola THE BIRD
参加方法	オンライン(Zoom)



天草イルカ調査室



L'isola THE BIRD



イルカの群れ

タイムスケジュール

9:00	関係者集合
10:00	ツアー開始
11:15	質疑応答
11:30	終了(参加後アンケート要請)

オンラインツアーについて

エリア	参加者数	時間	対象
南部九州エリア 天草イルカ調査室様 リゾラザバード様	31名	90分	学生



アンケート調査

1. 調査の概要

調査対象

本事業にて実施したオンラインツアーに申し込んだ大学生。

調査方法

令和6年10月19日及び10月27日に実施したオンラインツアーの参加前と参加後に、それぞれアンケート調査を実施する。

調査件数

実施前:97件

実施後:64件

回答者出身地

地域	都道府県	参加前 人数	参加後 人数
九州	福岡	4	3
	佐賀	1	0
	長崎	13	10
	熊本	62	45
	大分	4	2
	宮崎	1	1
	鹿児島	3	0
中四国	広島	3	2
近畿	大阪	1	0
	京都	2	0
東北	青森	1	1
海外	ベトナム	1	0
	ネパール	1	0
合計		97	64

ツアー募集チラシを九州各地の大学へ配布したことから、参加(申込)は九州出身者が97名中88名(90.7%)となり、特にオンラインツアーの開催地である熊本県、長崎県出身者は75名(77.3%)だった。

2. 調査項目一覧

学校名・学年	記述
氏名・メールアドレス	記述
性別・出身都道府県名(外国籍の方は国名等)	ラジオボタン 記述
今回のオンラインツアーはどのように知りましたか	ラジオボタン

(1) 就職について

質問内容	回答様式	参加前	参加後	回答内容(選択)
1 あなたが働きたい都道府県名(国外希望の方は国名)を教えてください	記述	○	-	
2 就職先を選ぶ際に大切にしていることを教えてください(複数回答可) ※ツアー後変化があった場合は変更して構いません	チェックボックス	○	○	収入面/会社の知名度や安定性/やりがい/福利厚生・ワークライフバランス/キャリアアップ/学んだ知識や専攻・取得した資格を活かせるか/勤務地(海外)/勤務地(国内)/地域への貢献/その他(FA)
3 どのような上司(経営者)の下で働きたいですか(複数回答可) ※ツアー後変化があった場合は変更して構いません	チェックボックス	○	○	仕事面において尊敬できる(多角的な視点・目標や熱意がある等)/部下の成長を考えて叱ったり褒めたりしてくれる/コミュニケーションが取りやすい/頼れる・サポートしてくれる/仕事を楽しんでいる/ワークライフバランスを実現している/その他(FA)
4 在籍中の学校では観光学を学んでいますか?	ラジオボタン	○	-	観光を専門に学んでいる/一部の授業で観光学を学んでいる・学んだことがある/観光学の授業等を受けたことがない
5 どのような条件であれば観光業界に就職したいと思いますか(複数回答可) ※ツアー後変化があった場合は変更して構いません	チェックボックス	○	○	収入面/会社の知名度や安定性/やりがい/福利厚生・ワークライフバランス/キャリアアップ/学んだ知識や専攻・取得した資格を活かせるか/勤務地(海外)/勤務地(国内)/地域への貢献/その他(FA)
6 観光業界のイメージ ※ツアー後変化があった場合は変更して構いません	ラジオボタン	○	○	収入面(良い・普通・悪い)/経営の等の安定性(良い・普通・悪い)/やりがい(良い・普通・悪い)/福利厚生・ワークライフバランス(良い・普通・悪い)/キャリアアップ(良い・普通・悪い)/観光業界の将来性(良い・普通・悪い)/上記以外(自由記述)
7 卒業後、観光業界に就職しようと思いますか ※ツアー後変化があった場合は変更して構いません	ラジオボタン	○	○	はい/いいえ/検討中/その他(FA)/理由(FA)

2. 調査項目一覧

(2) 旅行について

質問内容	回答様式	参加前	参加後	回答内容(選択)
8 直近1年間で旅行に行きましたか(国内外は問いません)	記述 チェック ボックス	○	—	はい/頻度(年何回):1回・2回・3回・4回・5回以上/宿泊の有無、同行者の有無/いいえ/頻度(何年に1回程度か):1年・2年・3年・4年・5年・行っていない/理由(経済的理由、時間がない、コンテンツの多様化、/旅行に興味がない、その他自由記述)
9 今まで行った中で良かった観光地BEST3を教えてください(国内外は問いません)	記述	○	—	
10 これから行ってみたい観光地BEST3を教えてください(国内外は問いません) ※ツアー後変化があった場合は変更して構いません	記述	○	○	
11 旅先を選定する際、情報源として使用している手段や媒体について教えてください(複数回答可)	チェック ボックス	○	—	旅行ガイドブック・旅行雑誌など/旅行会社(サイト・メルマガ・パンフレット・店舗相談等)/宿泊施設・観光施設など(メルマガ・DM・WEBサイト・SNS)/オンライン専門の宿泊予約サイト・旅行比較サイト/航空・鉄道・バスなどの交通事業者(WEBサイト・広告・パンフレット・SNS)/観光協会など(WEBサイト・広告・パンフレット・SNS)/キュレーションサイト(まとめサイト)/個人のSNS(YouTube、X、Instagramなど)・ブログ/友人・知人から/その他(FA)
12 旅先での過ごし方について、あてはまるものを教えてください(複数回答可)	チェック ボックス	○	—	宿・温泉などでゆっくりする/自然と触れ合う/歴史的な場所をめぐる/スポーツ観戦や芸術鑑賞(コンサート・美術館)/ショッピング・ご当地グルメを楽しむ/ゴルフ、サイクリング、トレッキング、マリナクティビティ、スキーなどを楽しむ/体験(手作りや伝統工芸、果物狩りなど)を楽しむ/ロケ地や聖地巡りをする/スタディツアー(ボランティア活動、途上国でのNGOの活動視察など)に参加する/ご当地の新幹線や鉄道などの乗り物を楽しむ/その他(FA)
13 今回のオンラインツアーを体験して旅行に対する意識に変化はありましたか(今までより旅行に行こうと思うようになりましたか)	ラジオ ボタン	—	○	もともと旅行に興味・関心があったが、より高まった/(もともと旅行に興味・関心が比較的あり)変わらなかった/(もともと旅行に興味・関心が比較的なく)変わらなかった/もともと旅行に興味・関心があったが、旅行に興味をもつようになった/もともと旅行に興味・関心があったが、薄れた/その他(FA)/理由(FA)
14 旅行に対する興味・関心が低くなった要因は何だと思いますか。(複数回答可)	ラジオ ボタン	—	○	金銭面の負担が大きいから/時間のゆとりがないから/治安が心配だから/言葉が通じるか不安だから/準備の大変さ/画像・動画を見るだけで充分だから/他の娯楽で充分だから/その他(FA)

2. 調査項目一覧

(3) オンラインツアー全体について

質問内容	回答様式	参加前	参加後	回答内容(選択)
15 今回のオンラインツアーを体験して旅行・観光業界に対するイメージは変わりましたか	ラジオボタン	-	○	はい いいえ その他(FA) 理由(FA)
16 今回のオンラインツアーで印象に残った点を教えてください	記述	-	○	
17 次回オンラインツアーを開催するとしたらどのような場所で、どのような内容を希望しますか	記述	-	○	
18 感想を自由にご記入ください	記述	-	○	

3. アンケートの回答

(1) 就職について

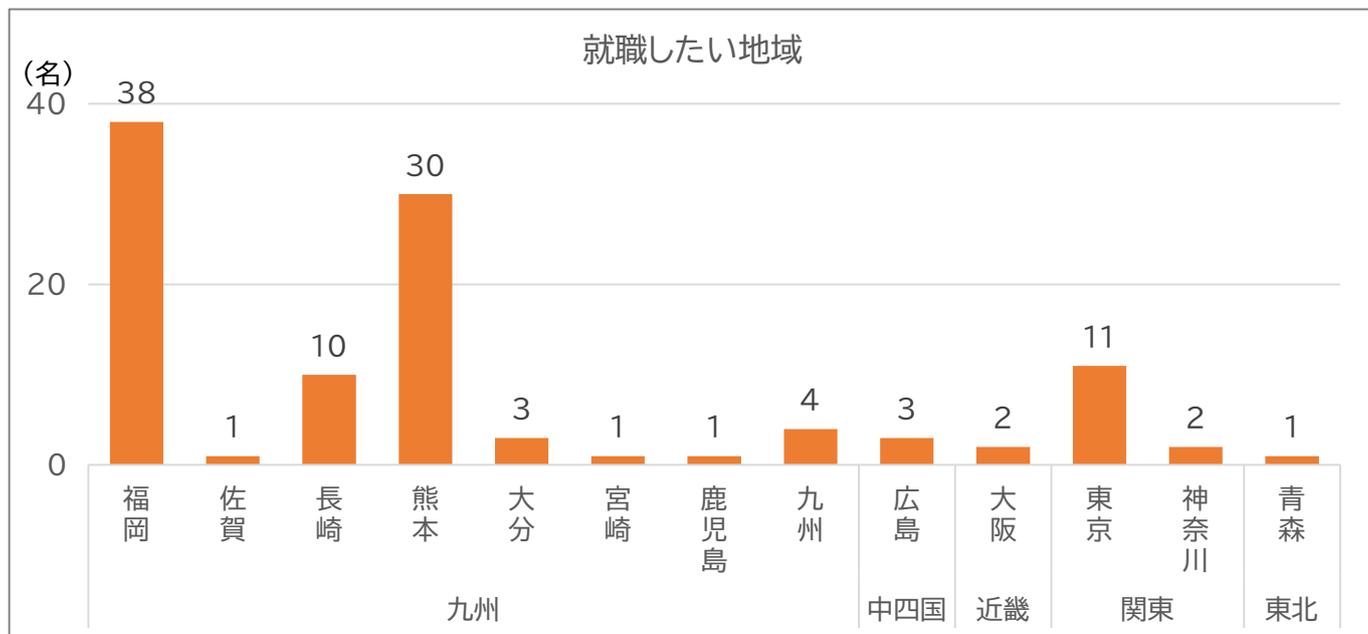
① 働きたい都道府県名(参加前調査のみ)

就職希望の地域は、参加者の出身地域やその近県が多かった。

地域	都道府県	調査数
九州	福岡	38
	佐賀	1
	長崎	10
	熊本	30
	大分	3
	宮崎	1
	鹿児島	1
	九州	4
中四国	広島	3
近畿	大阪	2
関東	東京	11
	神奈川	2
東北	青森	1
合計		107

※「九州」での記述者数(具体的な県名なし)

※複数回答あり



※複数回答可であるため、参加前・参加後の回答数合計は一致しない

アンケート調査

② 就職先を選ぶ際に大切にしていること(複数回答可)

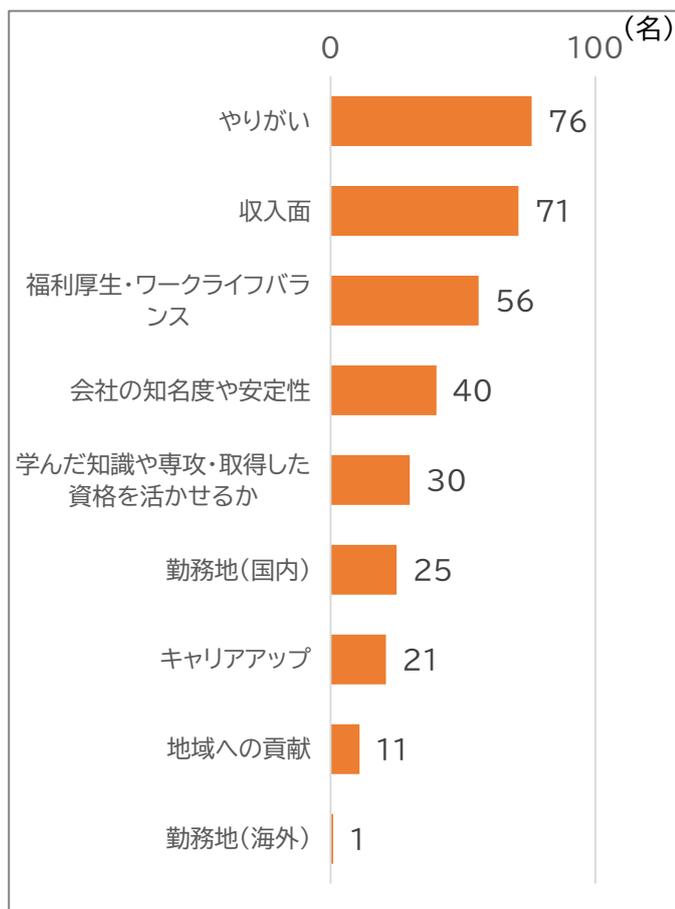
【参加前】

就職に関するポイントは、「やりがい」(76名)、「収入面」(71名)、「福利厚生・ワークライフバランス」(56名)の順となった。

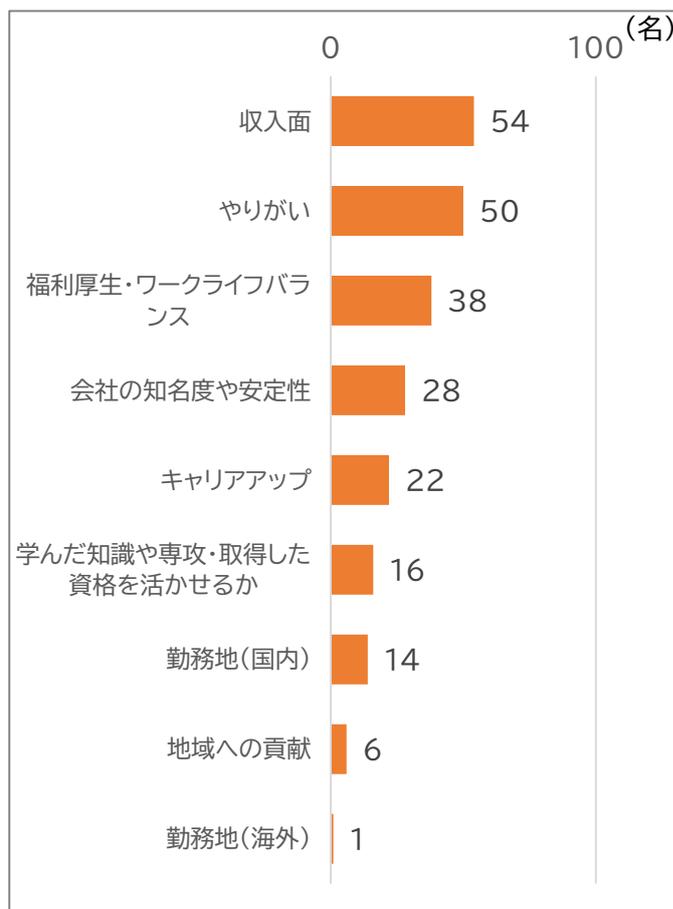
【参加後】

ツアー参加前と大きな変動はなく、「収入面」、「やりがい」、「福利厚生・ワークライフバランス」が上位となった。

【参加前】



【参加後】



※複数回答可であるため、参加前・参加後の回答数合計は一致しない

アンケート調査

③ どのような上司(経営者)の下で働きたいか(複数回答可)

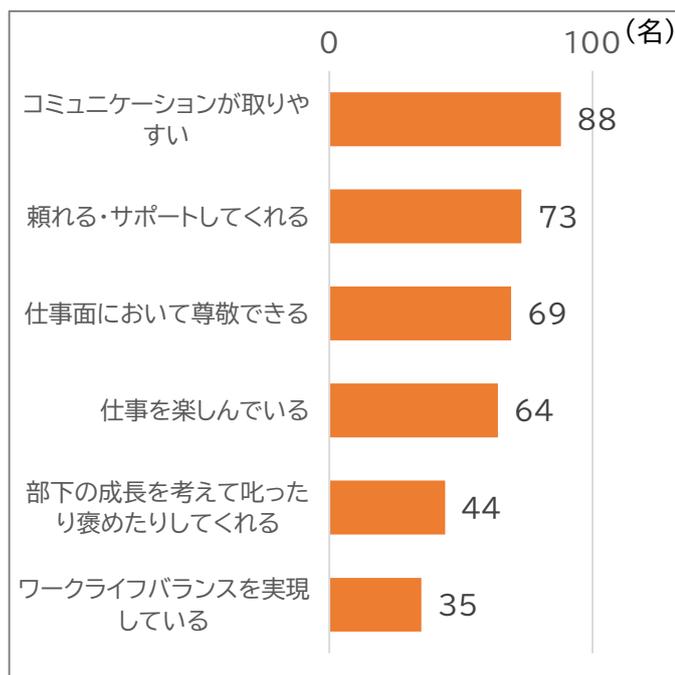
【参加前】

「コミュニケーションが取りやすい」(88名)、「頼れる・サポートしてくれる」(73名)、「仕事面において尊敬できる」(69名)の順となった。

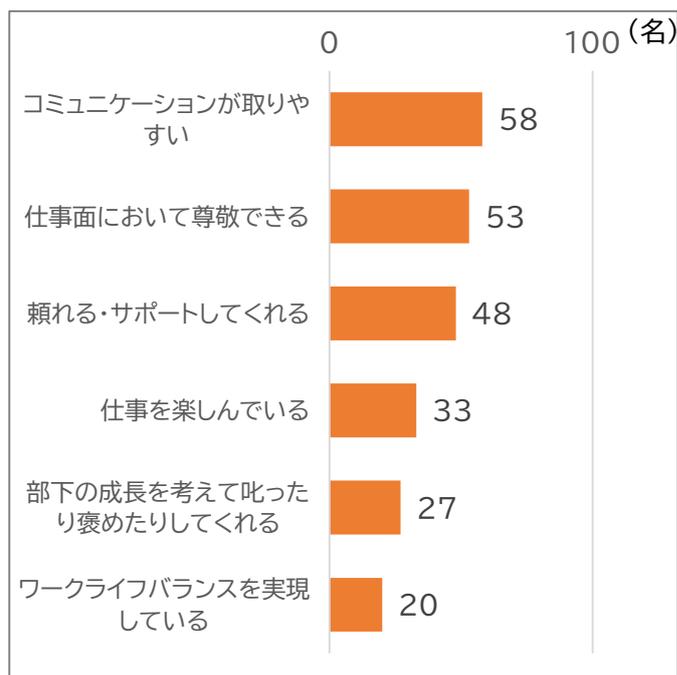
【参加後】

2位と3位が入れ替わるものの、ツアー参加前とほぼ変わらず、「コミュニケーションが取りやすい」、「仕事面において尊敬できる」、「頼れる・サポートしてくれる」の順となった。

【参加前】



【参加後】

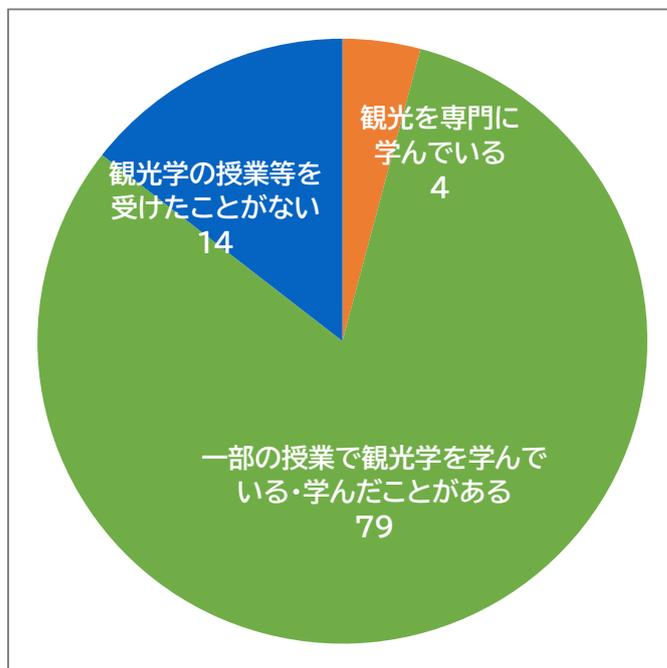


※複数回答可であるため、参加前・参加後の回答数合計は一致しない

④ 在籍中の学校では観光学を学んでいたか(参加前調査のみ)

97名中83名(85.6%)の大多数の学生が授業で観光学を学んだ経験があり、参加者は観光について興味を持っている学生が多いと言える。

項目	合計
観光を専門に学んでいる	4
一部の授業で観光学を学んでいる・学んだことがある	79
観光学の授業等を受けたことがない	14
合計	97



アンケート調査

⑤ どのような条件であれば観光業界に就職したいと思うか(複数回答可)

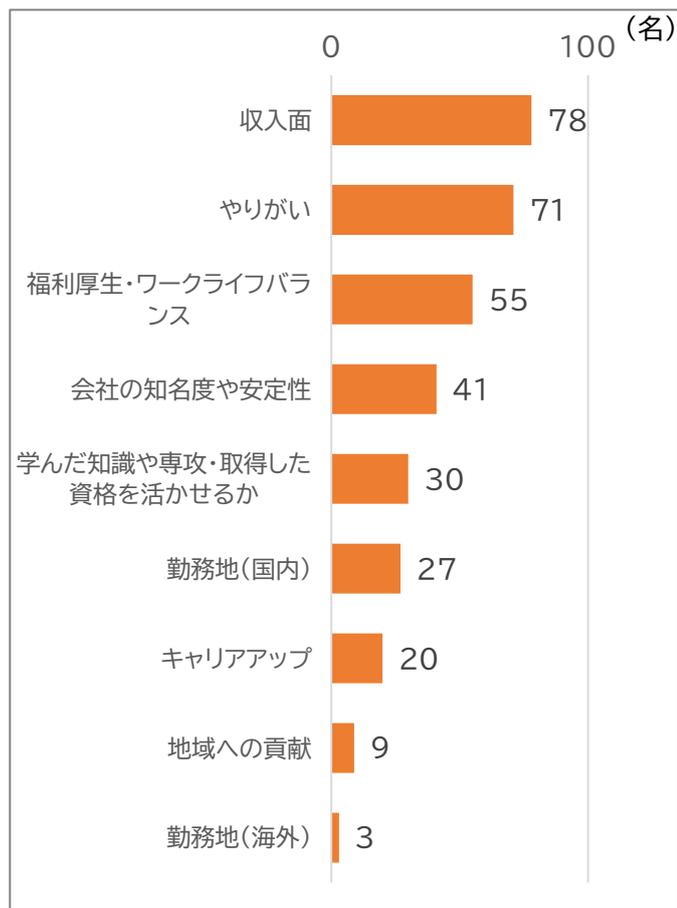
【参加前】

「収入面」(78名)、「やりがい」(71名)、「福利厚生・ワークライフバランス」(55名)の順となった。

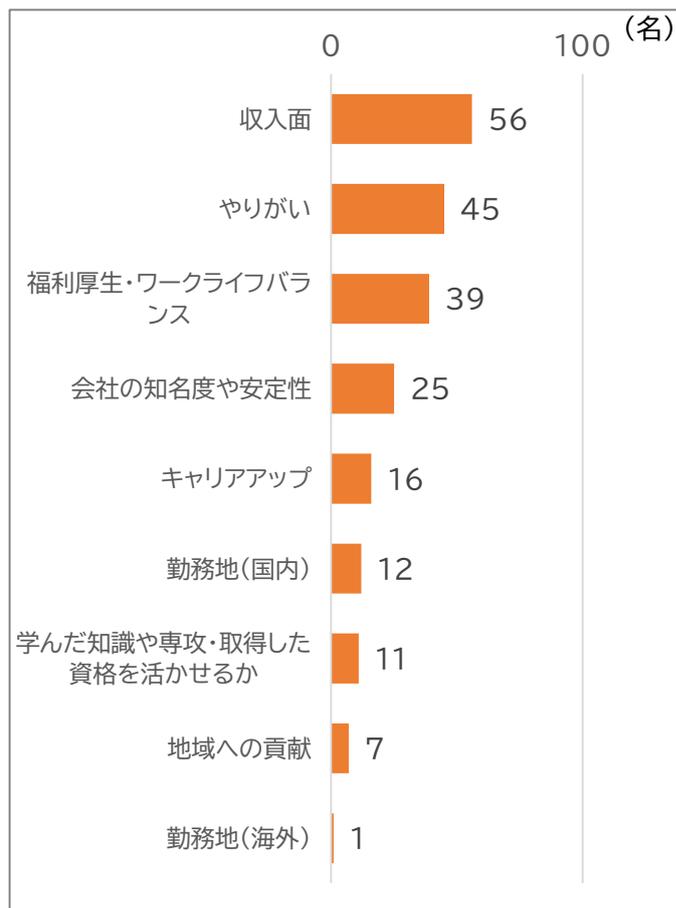
【参加後】

ツアー参加前と変わらず、「収入面」(56名)、「やりがい」(45名)、「福利厚生・ワークライフバランス」(39名)の順となった。

【参加前】



【参加後】



※複数回答可であるため、参加前・参加後の回答数合計は一致しない

アンケート調査

⑥ 観光業界のイメージ

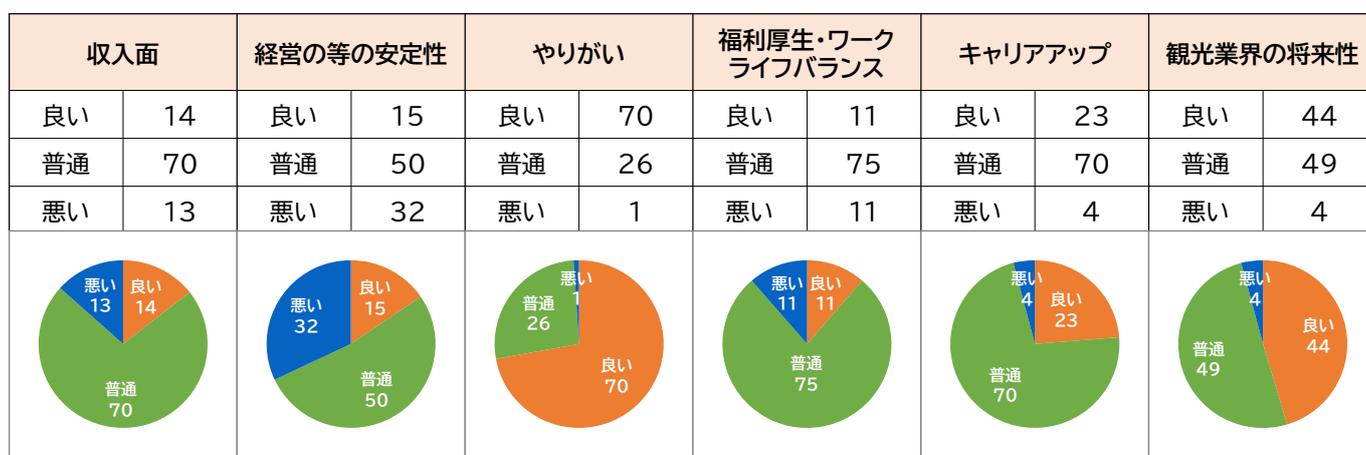
【参加前】

「経営の安定性」については「悪い」が目立った一方で、「やりがい」と「観光業界の将来性」については「良い」が多く高く評価されていると言える。

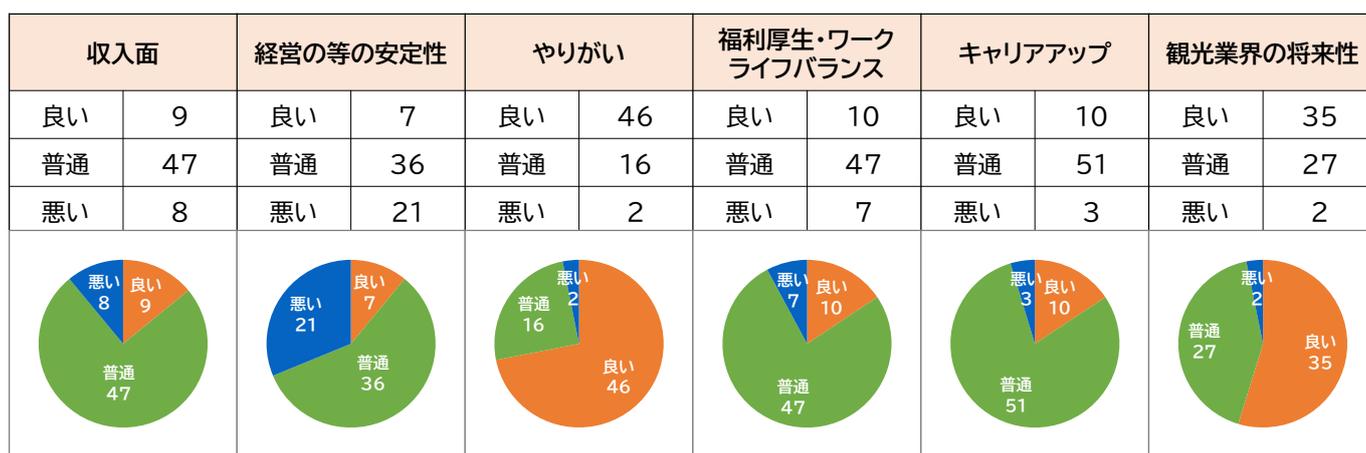
【参加後】

ツアー参加前に比べて、「観光業界の将来性」については「良い」の割合が「普通」よりも多くなった。

【参加前】



【参加後】



⑥ 観光業界のイメージ(自由記述による回答まとめ)

■ ポジティブなイメージ

やりがいがある。

お客様と直接関わり、楽しさや感動を提供する仕事。

観光地を楽しく紹介することで、地元や地域に貢献できる。

楽しそう・魅力的。

観光地や景色を楽しみながら働ける。

外国人観光客との交流を通じて多文化理解が深まる。

安定性と成長性、観光地が存在する限り業界は需要がある。

個々のおもてなしやサービス次第で大きく成長できる。

学びとスキルの向上、英語や中国語など外国語の習得。

マナーや礼儀、幅広い知識の向上。

様々な土地の魅力や文化を学ぶ機会が豊富。

■ ネガティブなイメージ

休みが少ない、勤務時間が長い、不規則なシフト。

土日や祝日が忙しく、休暇取得が困難。

体力的・精神的負担が大きい。

新型コロナウイルスのような感染症や天候、経済状況に大きく影響される。

観光客のニーズが時代や社会の状況に応じて変化するため、柔軟な対応が求められる。

転勤や出張の多さ。勤務地や仕事環境が変わりやすい。

人手不足・待遇への懸念。人手不足で有給取得が難しい状況。

メンタル面での負担や業務過多が懸念される。

■ 観光業界への期待

地元への貢献や地域活性化に大きな役割を果たす業界として期待されている。

観光地の存続や安定を通じて持続的な発展が可能と感じる。

アンケート調査

⑦ 卒業後、観光業界に就職しようと思うか

【参加前】

観光業への就職を「検討している」(59名)が最も多かった。観光業への就職に対してポジティブな回答としては、地域活性化、外国人と関わる等、仕事の内容に関することが多い。一方、ネガティブな回答としては、収入面や休暇など、待遇面に関する不安が多かった。

【参加後】

ツアー参加後に大きな変化はなかったが、ツアー体験で興味が湧いたとの回答があった。

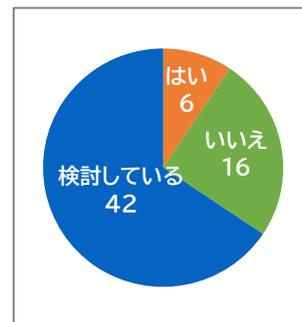
【参加前】

	調査数
はい	12
いいえ	26
検討している	59
合計	97



【参加後】

	調査数
はい	6
いいえ	16
検討している	42
合計	64



<はい>の主な理由

参加前	参加後
大学で学んだことを社会で活かしたいから。	ツアーを聞いて興味が湧いたから。
観光業に興味があるから。	やりがいを感じられる職業だと思ったから。
地域活性化に貢献したいから。	もともと観光業界に興味があり参加したため、さらに興味が湧いた。
外国人と関わることに興味があり、それを身近に感じられる職業だと思うから。	地域貢献をしたいから。
長崎で就職して観光業をしたいと考えているから。	旅行に行くことが好きだから。多くのお客さんと関われるから。
自分に向いている仕事だと思うから。	
旅行プランの計画など、やりがいがありそうな仕事だと思うから。	
観光が好きだから。	

アンケート調査

<いいえ>の主な理由

参加前	参加後
他に就職したい業種や職業が既にあるため。	収入面や将来性に不安があり、観光業界に対するイメージが良くない。
やりたい夢や目標が明確で、観光業界を選択肢として考えていないため。	他に行きたい業界や職業があり、観光業界に対する興味が薄い。
観光業界に対する興味や関心が薄い。	観光業界に興味がない、または既に決まっている職業があるため。
観光業界について詳しく知らないため候補として考えていない。	観光業界が大変そうだという印象がある。
土日休みが取りにくいというイメージがあるため。	
忙しそうで大変なイメージがあるため。	
収入面で安定しない、あるいは少ないという印象があるため。	
将来の方向性がまだ定まっていないため。	
現在の観光業界は忙しすぎるというイメージがあるため。	

<検討している>の主な理由

参加前	参加後
まだ進路が定まっていないため、観光業界も視野に入れている。	ツアーや実際に働いている方の話を聞き、観光業界の具体的な職業内容を知ることができ、面白そうと感じた。
様々な分野を経験したい。	観光業界の仕事に魅力を感じ、地域貢献や観光客との交流に興味を湧いた。
他の業界にも興味があるため、選択肢を検討中。	地元や観光地に貢献できることに魅力を感じた。
楽しそうだが、大変そうなイメージもあるため慎重に考えている。	外国人観光客との交流に興味があり、観光業の将来性を感じた。
観光地やお客様に関わる仕事に魅力を感じる。	観光業におけるやりがいを感じるができると思った。
安定性や収入面の不安があるが、興味は持っている。	観光業界の将来性に不安を感じる部分があり、コロナ禍のような問題が起こることに懸念を抱いている。
公務員やホテル業など、他の職業を目指しているが、観光業も候補に入れている。	まだ将来について考えられておらず、他に就きたい職業があるため、観光業は検討中である。
ツアー作成や地域活性化など、観光業の具体的な仕事に興味がある。	観光業には大変な部分も多いというイメージがあり、他の職業も視野に入れている。
観光業を通じて海外のお客様と関わりたいから。	現在、他の職業や研究テーマを考えており、観光業についてはまだ決めかねている。

(2)旅行について

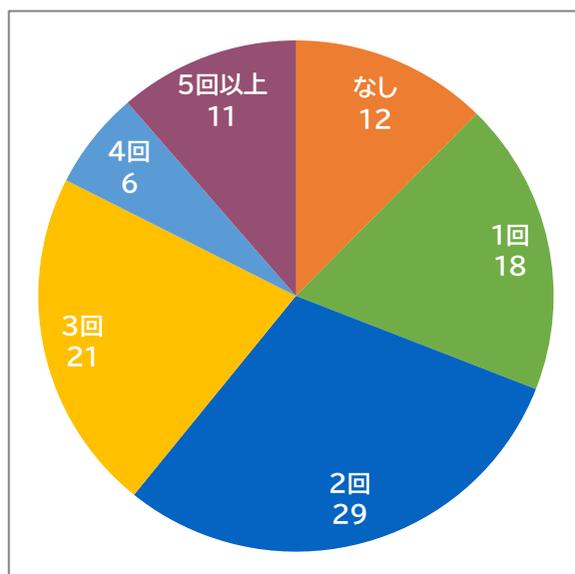
⑧ 直近1年で旅行に行ったか(参加前調査のみ)

直近1年で97名中85名(87.6%)の学生が宿泊・同行者を伴う旅行に行っており、行っていないと答えた12名も、おおむね1年に1回程度は旅行に行っている。

旅行に行っていない理由は、「時間がない」(7名)が最も多く、次いで「経済的理由」(4名)が多かった。

直近1年の旅行経験

	調査数
なし	12
1回	18
2回	29
3回	21
4回	6
5回以上	11
合計	97



旅行に行った:85名



旅行に行っていない:12名

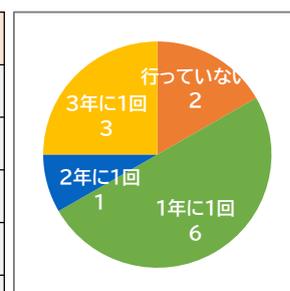
宿泊を伴う

	調査数
有り	74
無し	11
合計	85



旅行に行く頻度

	調査数
行っていない	2
1年に1回	6
2年に1回	1
3年に1回	3
合計	12



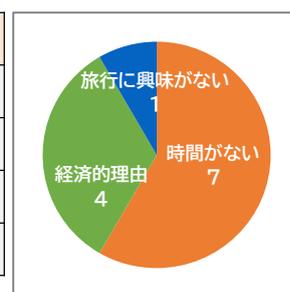
同行者を伴う

	調査数
有り	78
無し	7
合計	85



旅行に行っていない理由

	調査数
時間がない	7
経済的理由	4
旅行に興味がない	1
合計	12

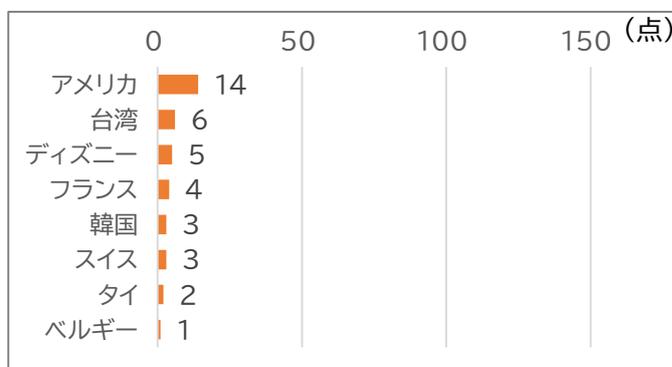
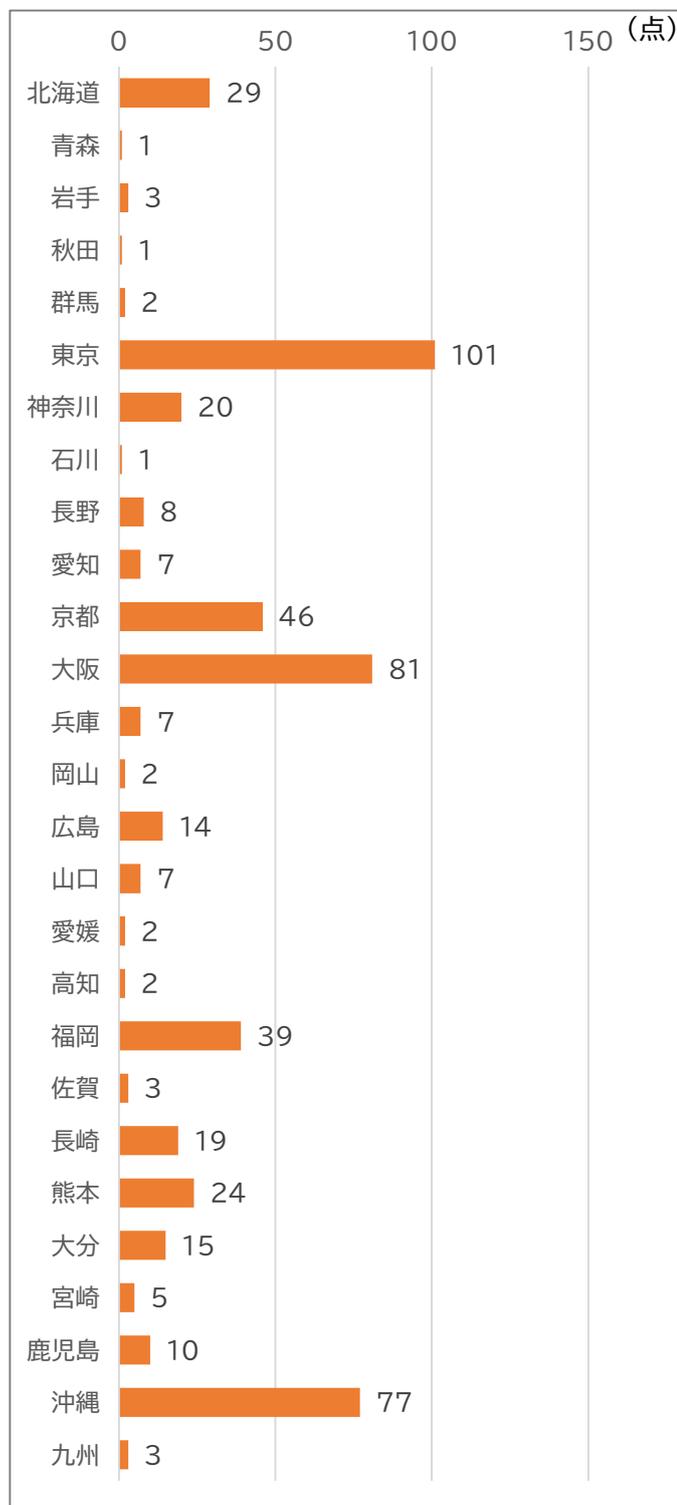


アンケート調査

⑨ 今まで行った中で良かった観光地BEST3(参加前調査のみ)

東京(101点)、大阪(81点)のスコアが高く、北海道(29点)、京都(46点)、福岡(39点)など、政令指定都市のある都道府県の評価が比較的高いと言える。

例外としては、沖縄(77点)のスコアが高かった。



※複数回答可であるため、申込者数に対して回答数合計は一致しない。

※データの算出方法:合計スコアは、1位3点、2位2点、3位1点のウェイトを乗じた合計値を算出した。

アンケート調査

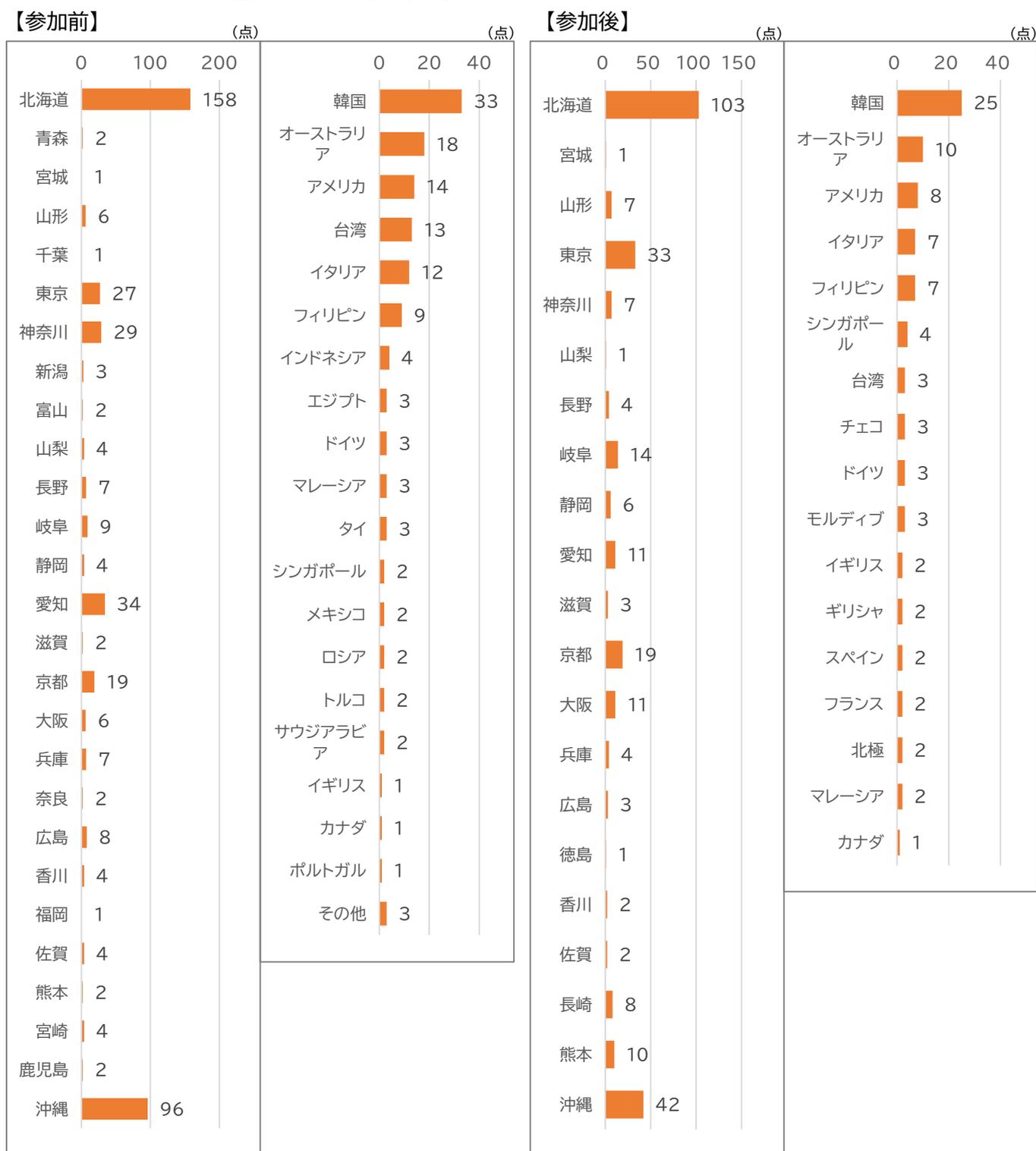
⑩ これから行ってみたい観光地BEST3

【参加前】

北海道(158点)と沖縄(96点)に集中しており、都市部や九州への興味は低かった。また、比較的外国の割合が多かった。

【参加後】

北海道(103点)への興味が突出して多く、次いで沖縄(42点)、東京(33点)と続いた。また、韓国(25点)の割合が多かった。

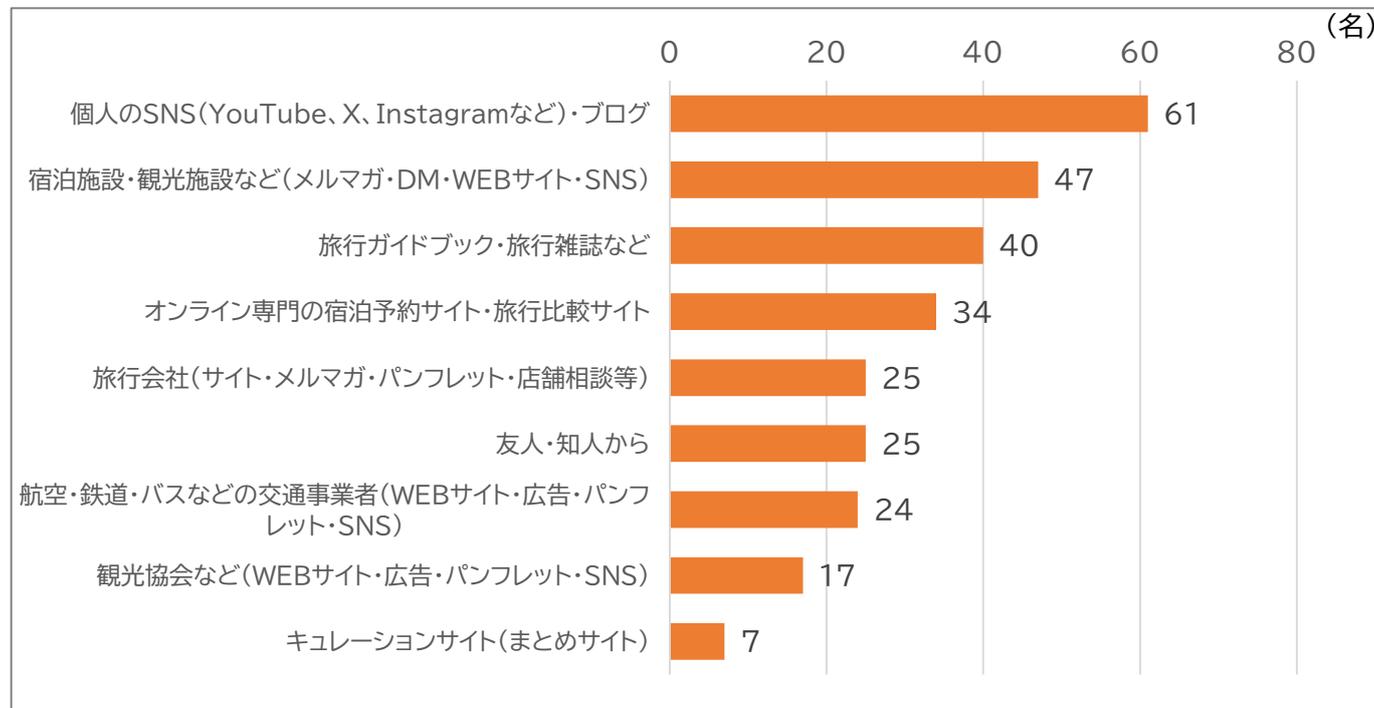


※複数回答可であるため、参加前・参加後の回答数合計は一致しない。

※データの算出方法:合計スコアは、1位3点、2位2点、3位1点のウェイトを乗じた合計値を算出した。

アンケート調査

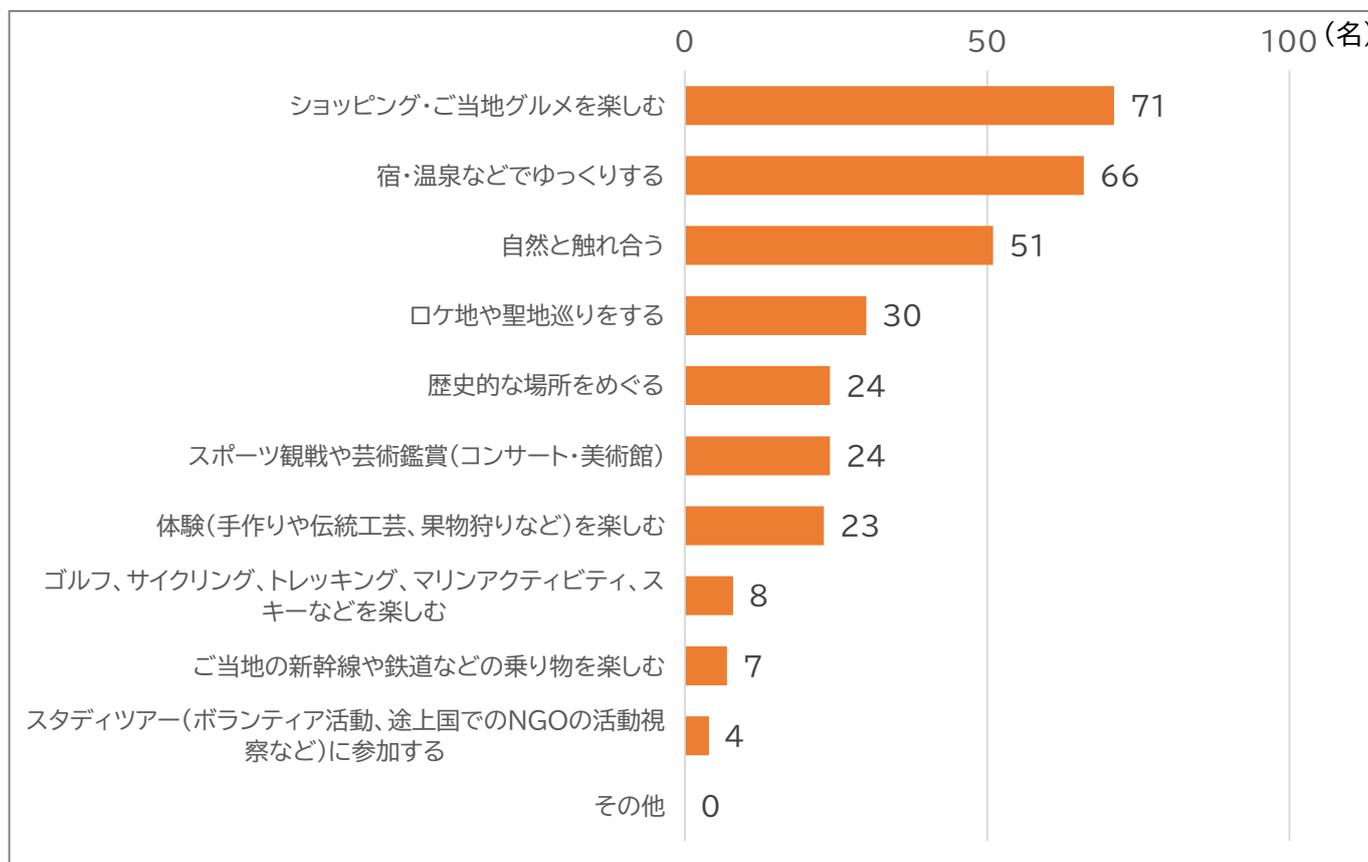
- ⑪ 旅先を選定する際、情報源として使用している手段や媒体(複数回答可/参加前調査のみ)
観光地を選ぶ情報源は、複数の手段が使われていた。
「個人のSNS・ブログ」(61名)が顕著だった。



※複数回答可であるため、申込者数に対して回答数合計は一致しない。

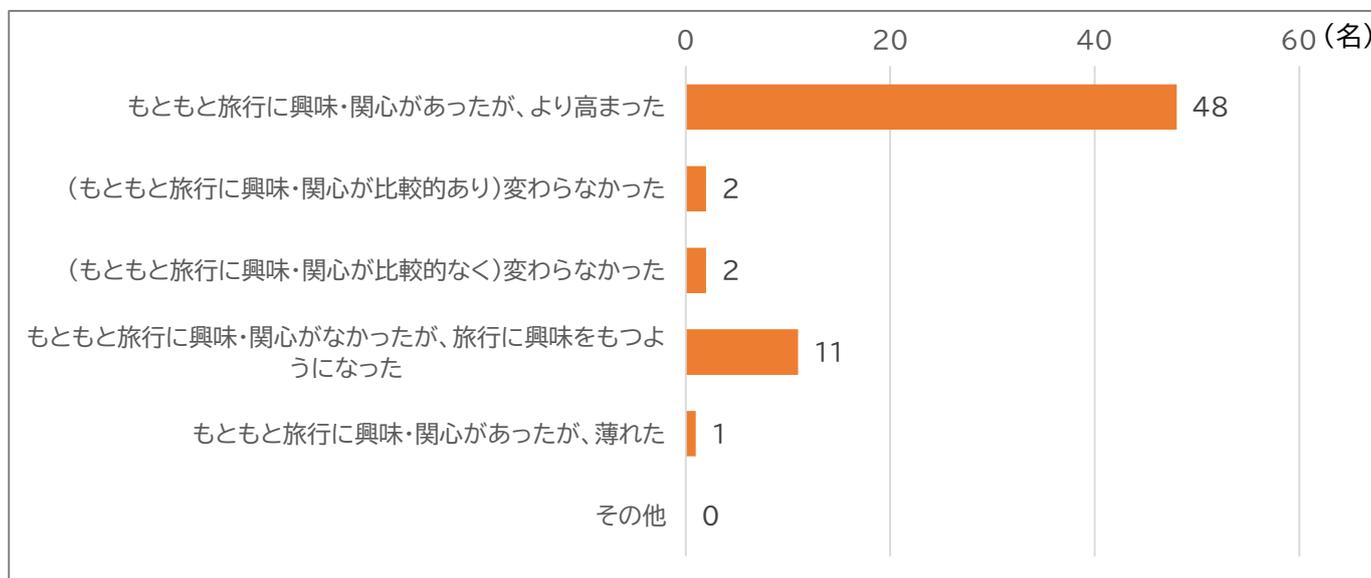
⑫ 旅先での過ごし方について(複数回答可/参加前調査のみ)

観光時の過ごし方は、「ショッピング・ご当地グルメを楽しむ」(71名)、「宿・温泉でゆっくりする」(66名)、「自然と触れ合う」(51名)の順となった。



※複数回答可であるため、申込者数に対して回答数合計は一致しない。

- ⑬ 今回のオンラインツアーを体験して旅行に対する意識に変化はあったか(参加後調査のみ)
 もともと興味・関心があった参加者が64名中48名(75.0%)と、最も多かった。
 また、オンラインツアーによってさらに関心が高まったという結果が多数だった



<「もともと旅行に興味・関心があったが、より高まった」の主な理由>

オンラインツアーを通じて、まだ知らない観光地や旅行の魅力を再発見した。 / 観光業の具体的な仕事内容ややりがいについて理解し、業界の魅力に気づいた。 / ツアーで紹介された場所に対して、実際に訪れてみたいという気持ちが強くなった。 / 観光地の地域特色や魅力を学び、より深く理解できた。 / 観光業に携わるガイドの話聞き、仕事の多様性ややりがいを実感した。 / 実際にガイドさんと一緒にツアーを行うことで、観光地に対する理解が深まった。 / 旅行に対する意識が高まり、観光業に対する関心が増した。

<「(もともと旅行に興味・関心が比較的あり)変わらなかった」の主な理由>

思っていた内容だったから。 / 旅行に行きたいけどお金もかかるし時間もないから。

<「(もともと旅行に興味・関心が比較的なく)変わらなかった」の主な理由>

今回の旅行ツアーで観光は満足をしてしまった。 / あまり興味が沸かなかった。

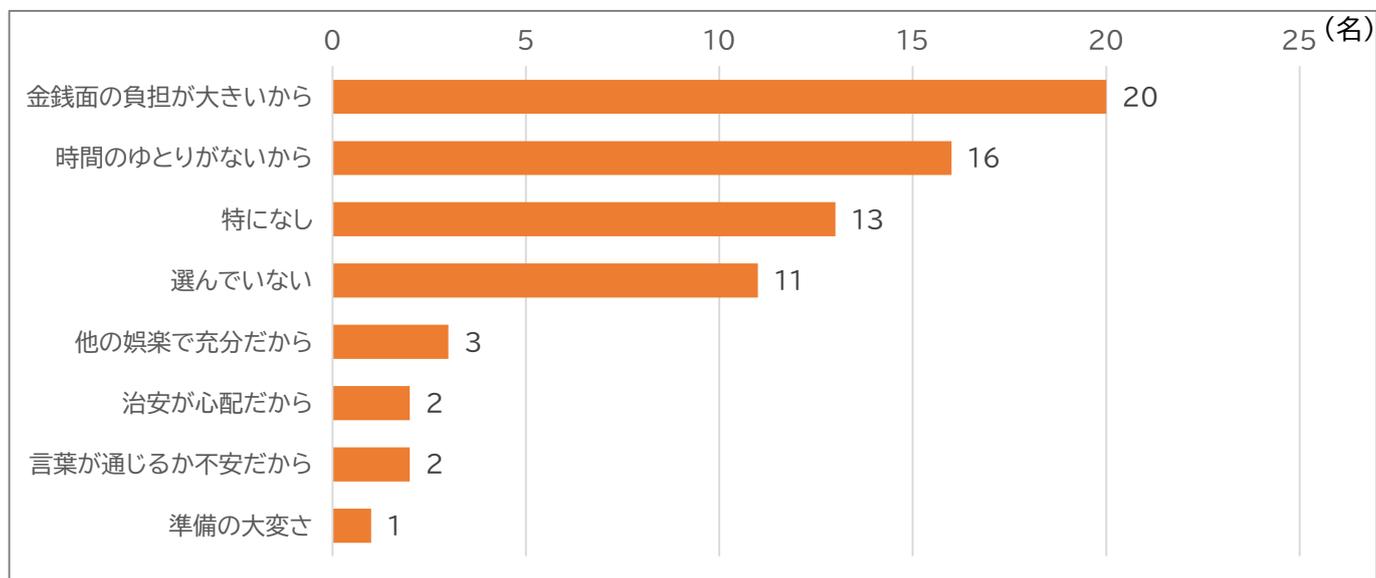
<「もともと旅行に興味・関心がなかったが、旅行に興味をもつようになった」の主な理由>

水族館の案内役の話聞き、観光業の魅力を感じた。 / オンラインツアーで新しい場所を知り、旅行の楽しさを再認識した。 / 九州内でも知らない場所があり、長崎の水族館が印象的だった。 / 観光業の話聞き、もっと知りたいと思った。 / 親の仕事に親近感を持ち、観光業に興味を湧いた。 / オンラインツアーを通じて非日常的な体験に魅力を感じた。

<「もともと旅行に興味・関心があったが薄れた」の主な理由>

このようなオンラインツアーがあるならわざわざ現地に行かなくてもいいのではないかと思った。

⑭ 旅行に対する興味・関心が低くなった要因は何か(複数回答可/参加後調査のみ)
「金銭面」(20名)を理由に上げた参加者が最も多く、次に「時間にゆとりがない」(16名)の順であった。



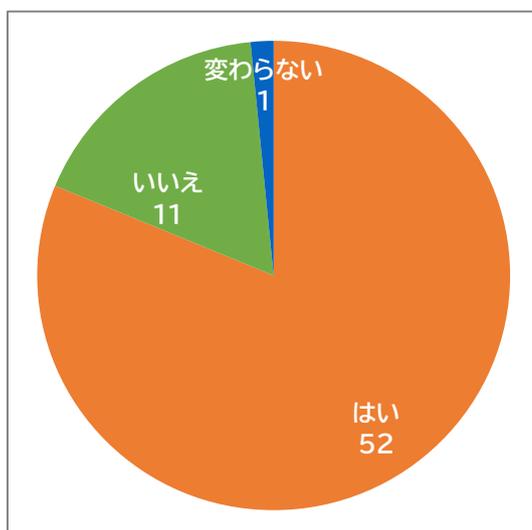
※複数回答可であるため、参加者数に対して回答数合計は一致しない。

(3) オンラインツアー全体について

- ⑮ オンラインツアー全体を体験して旅行・観光業界に対するイメージが変わったか
(参加後調査のみ)

「はい」と答えた参加者が64名中52名(81.3%)と、最も多かった。また、観光業に関する実際の仕事内容に対して、やりがいや楽しさを感じたという意見が多かった。

	調査数
はい	52
いいえ	11
変わらない	1
合計	64



<はい>の主な理由

観光業の職業について、詳しく知ることができたから。

楽しそうで地域との関わりが深いと感じた。

思っていた仕事内容だけではなかった。

観光客に対してとても考えているなと思った。

本当に楽しそうに仕事をされていたから。

観光業の楽しさを実感することができた。

実際の声を聞くことができたから。

業務が多く楽しそうだった。

やりがいのある仕事だった。

ツアーというお仕事の楽しさを感じる事ができたから。

<いいえ>の主な理由

観光業界はやはり大変そうだなと思ったから。

思っていた内容と大差なかったから。

もともとやりがいを感じやすい業界であると思っていたから。

1回目にも参加していたため、観光業界に対するイメージは特に変化しなかった。

だいたい想像していた通りのやりがいや、苦労の話聞いたため。

<変わらない>の主な理由

知っている内容だったから。

⑱ 主な感想(参加後調査のみ)

■ 観光地やオンラインツアーの感想

小学生以来訪れていなかった場所を再び行きたいと思うようになった。
初めてオンラインツアーに参加し、現地に行った気分になれた。
オンラインで観光地の魅力を深く知り、旅行計画に役立った。
オンラインツアーを通じて、旅行が難しい状況でも楽しめる方法を発見した。
知らなかった観光地やその魅力を知ることができた。
天草や九十九島など、これまで知らなかった場所に行きたくなった。
映像を通じて現地の雰囲気やアクティビティを感じることができた。
オンラインツアーに複数回参加し、異なる魅力的なスポットを知る良い機会となった。

■ 観光業界についての学び

観光業がどのような仕事をしているのか、仕事内容の多様さややりがいを知る機会となった。
実際に観光業に携わる人々の話を聞き、働く意義や楽しさを感じた。
観光業のイメージが改善され、興味を持つようになった。
好きなことを仕事にしている方々の話が印象に残り、自分の将来に活かしたいと感じた。
観光業界の裏側を知ることができ、興味が深まった。

■ 地域の魅力発見

同じ九州内でも知らない観光地が多いことに驚いた。
天草や九十九島の魅力を新たに発見し、現地に足を運びたいと思った。
地元の魅力を再発見する良い機会となった。
地元住民として観光地を訪れ、地元の良さを家族や友人に共有したいと感じた。

■ 旅行や人生における学び

ツアーを通じて、観光だけでなく人生の考え方にも影響を受けた。
これからの人生や就職活動に役立つ知識や経験を得られた。
自分のキャリア選択や好きなことを仕事にすることへの意欲が湧いた。
知らない場所に足を運び、多くの体験を積みたいと感じた。

■ その他の感想

楽しく充実した時間を過ごせた。
現地の人々とのリアルな交流や話が魅力的だった。
短い時間ながらも濃い内容で非常に有意義だった。
実際に訪れたい場所や体験が多かった。
ツアー中の解説が分かりやすく、対応も丁寧で参加しやすかった。
次回のオンラインツアーも楽しみにしている。

1. 分析結果

【学生の就職に対するイメージ】

おおむねコミュニケーションが好きで、地域に愛着のある学生像が浮かぶ。また、コロナ禍の影響で収入面に不安を持つ学生が多いと考えられる。



理想の上司(男性)

コミュニケーションが取りやすい
仕事面において尊敬できる
頼れる・サポートしてくれる



理想の上司(女性)



学生の就職に対するイメージ

学生が重視するトップ3と観光業界のイメージ

収入面

新型コロナのような問題が起きたら不安。将来性が不安定そう。

やりがい

地域貢献ができそう。観光が好き。お客様と関われる。勉強したことを活かしたい。

福利厚生・ワークライフバランス

大変そう。土日の休みが取りにくそう。

【学生の旅行に対するイメージ】

少なくとも1年に1回以上は宿泊や同行者を伴う旅行に行く学生が多く、良かった観光地と行ってみたい観光地のギャップから、普段は比較的行きやすい地域に訪問していると考えられる。

情報収集は個人のSNSが多く、旅行先でショッピングやご当地グルメを楽しんでいることから、InstagramやTikTokなどのインフルエンサーが発信する情報を見て、追体験を楽しむ学生の像が浮かぶ。

また、地域課題や自然にも関心が高く、地方への旅行需要は高いと思われる。



[オンラインツアー参加後の意識の変化]

1. 就職に関する変化

学生の就職に対するイメージは、将来性を期待する一方で、業務内容が大変そうという意見が多かった。ツアーの感想については、観光業界への興味が増したという意見が見られたが、観光業界への就職に対しての検討には反映されていなかった。

2. 旅行に関する変化

ツアーに参加した学生の多くは観光学についての教育を受けており、もともと興味のある学生が多かった。ツアーの参加によって、興味が増したという意見が多かったが、旅行に対する考え方に大きな変化はなかった。

3. まとめ

ツアー参加者の多くが観光業界に対して多少なりの知識や興味があったため、ツアー後の意見の変化は見られなかった。しかしながら、ツアー参加に対しては仕事を意識した意見が多く見られ、観光業界の内容を紹介する点としては一定の効果が見られたと言える。

2. 分析結果を踏まえた今後の取組提案

1. 就業に関する提案

就業に関して柔軟に様々な考えを持つ若者層も増えてはきているが、従来型の安定志向の若者層も一定数は存在している。そのような若者層をより観光業界への就業を促すためには、従来の業界のイメージを改善していく施策が求められる。

取組・施策例

- 観光地、観光施設の高付加価値化により収益力を上げ持続可能性を高めることや収益力向上に伴う原資を従業員に対する賃金等の待遇改善を図るために活用したりすることでより多くの若者層に観光業界を選択してもらえることが期待される。
- 賃金等改善のための高付加価値化において大事なことは観光地、観光施設の価値をいかに伝えるかとの視点も重要。そのため、従業員に対する高いレベルでの教育・研修の実施や関連の資格取得支援の実施などの待遇改善を図ることでより多くの若者層に観光業界を選択してもらえることが期待される。
- 今回のオンラインツアーに協力頂いた宿泊施設の中にはお客様にご説明の上夜間は警備会社に依頼し、緊急時以外の夜勤は原則無しの施設があった。このようなお客様の理解を得られ従業員の職場環境向上のための取組や啓蒙活動は、今後若者層を観光業界に惹きつける可能性を持つものと考えられる。

2. 旅行に関する提案

今回のオンラインツアーに参加した学生はもともと旅行に興味・関心があったが、ツアー参加後に興味・関心がより高まったとの回答が最も多かった。また観光地の情報源としてはSNSやWEBサイトが多く、また、ツアーに参加した結果リアルでの訪問、観光地を通じて観光業への興味・関心という心理的な昇華のアンケート回答も見られた。このような好循環の意識醸成を促すために若者層の旅行に対して各施設の旅行支援などの施策も効果が見込めるのではないかと考えられる。

取組・施策例

- オンラインツアーによる様々な観光地等の情報発信を強化することにより若者層の地方誘客が促進されるものと考えられる。【今回の事業成果として、「リアルでの訪問意欲」「発信元の長崎・熊本への訪問意欲（行ってみたい観光地）」向上などが結果として出ており、広報・PRに一定の効果があることを再認識。】
- 大学等のゼミなどでも積極的に今回のようなオンラインツアーを活用いただけるとより若者層の旅行意欲を高めることが可能と考えられる。
- 教育旅行支援による修学旅行の相互受け入れ支援など、若者層の将来的な旅行意欲の醸成に向けた取組、施策も効果が見込めるのではないかと考えられる。

3. まとめ

若者層の中にも観光業界に興味・関心を持つ者は一定割合で存在するが少子化の影響で絶対数が減少していくことは避けられない。その対策として国はDX化などを推進しているが、賃金や職場環境改善などその恩恵を若者層が目に見える形で受けられる環境整備が必要である。

環境整備例

- ✓ 教育機関(若者層と繋がる)との連携
- ✓ デジタル技術の活用
- ✓ キャリアパスの明確化
- ✓ 賃金、職場環境の待遇改善
- ✓ ブランディング
- ✓ グローバル人材の育成

これらの取組を総合的に実施することで、若者層に観光業界の魅力と可能性を伝え、積極的な就業を促すことに繋がると考えられる。これらの施策は単発ではなく、継続的に実施し、効果を測定・分析しながら改善を重ねていくことが重要であり、若者層の声に耳を傾け、ニーズや価値観に合わせて柔軟に対応していくことが長期的な成功に繋がると考えられる。